

2022 年度後期 START プログラム募集要項

新型コロナウイルス感染症の影響等により、2022 年 11 月 14 日現在、外務省は派遣を予定している国・地域に対し、感染症危険情報レベル 1「十分注意してください。」を发出しているほか、派遣先国・地域は日本からの入国制限及び入国後の行動制限を行っております。このため、実際の海外派遣実施の可否判断は派遣開始日（渡航予定日）の2か月前の時点で行い、状況が悪化した場合、海外派遣は延期又は中止となりますので、あらかじめご了承の上、応募願います。

1. 研修プログラムの目的

START プログラムの目的は、海外協定大学で、現地学生との交流・ディスカッションを行い、日本と異なる文化・環境を体験することで、国際交流や長期留学への関心を高めるきっかけをつくることです。参加費用の一部を JASSO、広島大学基金及び広島大学等から補助することで学生の経済的負担を大幅に軽減し、より多くの学生が留学に挑戦する可能性を広げることを目指しています。

2. コーステーマおよび研修先大学

詳細は別紙1「2022 年度後期 START プログラム一覧」を確認してください。

コース No	コーステーマ	渡航先	大学・機関(都市)
コース 1	【大学の世界展開力アジア】 韓国で学ぶコミュニケーションや文化	韓国	韓国外語大学 (ソウル)
コース 2	【大学の世界展開力アジア】 タイで学ぶマイノリティとジェンダー	タイ	カセサート大学 (バンコク)
コース 3	【大学の世界展開力アフリカ】 アフリカの多様性と複数他者理解	ザンビア、エジプト	ザンビア大学、カイロ大学 (ルサカ、カイロ)
コース 4	インドネシアにおける熱帯生物多様性と農業	インドネシア	ボゴール農科大学、 SEAMEO BIOTROP(ボゴール)

3. 単位の認定について

START プログラム参加者は教養教育科目「海外短期研修(START)A(1 単位)」に履修登録され、学習成果に基づく成績評価及び単位認定が行われます。My もみじに掲載されているシラバスをご参照ください。

4. プログラム共通項目

プログラム内容	海外協定大学で約 1 週間、講義やワークショップ、現地公用語の語学授業、現地学生との交流・ディスカッション、大学周辺及び周辺都市でのエクササイズなどを行います。また、きめ細やかな事前研修・事後研修を通じて現地での体験をより効果的に吸収し、ふりかえり、学習成果を高めます。
対象学生	学部 1～3 年生且つ「応募資格」を全て満たす者
募集人数(最少催行人数)	コース 1 10 人(最少催行人数: 6 人) コース 2 10 人(最少催行人数: 10 人) コース 3 5 人(最少催行人数: 3 人) コース 4 10 人(最少催行人数: 4 人)
学生負担費用	①プログラム参加費 コース 1～4 全て 10 万円 (※事情により金額に変更が生じる場合があります。) ②海外旅行保険料(大学指定のものに加入必須, 7,000 円程度) ③その他経費

	<p>(ア) パスポート申請費(パスポート申請費(5 年用 11,000 円, 10 年用(※18 歳以上のみ) 16,000 円)</p> <p>(イ) 予防接種代 16,000 円程度(約 8,000 円×2 回)※タイ, インドネシア, ザンビア, エジプトに渡航する方は, A 型肝炎予防接種を必ず受けていただきます。後日, 証明書もしくは領収書を提出いただきます。</p> <p>(ウ) 電子渡航認証・査証手配代(必要な場合)(例:韓国 1,000 円程度, インドネシア 5,000 円程度, エジプト 4,000 円程度, ザンビア 4,000 円程度)</p> <p>(エ) その他(日本出発空港まで・到着空港からの日本国内交通費・宿泊費, 現地交通費, お小遣い(食費含む), 携帯電話使用料 等)</p>
その他	<p>①日本帰国時の入国時の検疫、入国審査、通関にかかる時間を短縮するためのオンラインサービス「Visit Japan Web」をインストールできるスマートフォン等を、各自準備していただきます。「Visit Japan Web」の利用に必要なスマートフォン等の保持や通信にかかる費用はご自身の負担となります。「Visit Japan Web」については以下のページをご確認ください。</p> <p>Visit Japan Web サービス: https://vjwt-lp.digital.go.jp/</p> <p>②本プログラムは、事前学習・事後学習を含むすべての行事に参加することが参加の条件です。また、現地研修終了後にレポートの提出、TOEIC(R)L&R テストの受験及びプログラム評価への協力が義務付けられています。</p>

5. 奨学金の支給について

本プログラムによる派遣学生のうち、独立行政法人日本学生支援機構(以下「JASSO」)が実施する海外派遣留学制度(協定派遣)の支給要件を満たす者には、1人あたり 60,000～70,000 円を奨学金として支給します。詳細については別途お知らせします。なお、奨学金を受給した場合、JASSO が課す事前・事後課題、留学成果報告及び調査・アンケートへの協力等が義務付けられます。

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html

6. 応募資格

- (1) 広島大学に正規生として在学する学部 1～3 年生。
※所属学部は問わない。プログラム申請時～終了時の期間中に休学中・留学中の者及び留学生は除く。
- (2) 国際交流や留学に高い関心を持っており、参加目的が明確で且つ向上心に富んでいること。
- (3) 事前学習・現地研修・事後学習のすべてに参加し、真剣に取り組むことが出来ること。
- (4) プログラム終了後、事業評価や広報活動に全面的に協力できること。
- (5) 研修参加に十分と思われる英語力を有していること。
- (6) 過去に START プログラムへの参加経験がないこと。
- (7) 教養教育科目「海外派遣・留学入門」を履修している／履修中であること。
- (8) 厚生労働省が定めた新型コロナワクチン追加接種(3 回目接種)が完了している者。

7. 選考基準

コース 1～4 の 4 コースの募集・選考を同時に行います。希望のコースを複数選ぶことはできません。以下の配点で合計点の高い方から派遣決定とします。

- (1) 志望動機 30 点満点
- (2) 英語能力 30 点満点
- (3) e-START 参加回数 30 点満点 ※2025 年度まで、選考する際に加点します。
- (4) 海外渡航・在住経験の考慮分 10 点

※新型コロナウイルス感染拡大における措置として、2023 年度後期までは、合計点が同点の場合は、卒業までの期間が最も短く、START プログラムの応募機会が少ない 3 年生を優先とします。

8. 応募手続き及び応募締め切りについて

本プログラムへの参加を希望する場合は、以下の応募書類を準備の上、**2022年11月28日(月)正午**までに以下のオンライン応募フォームから必要事項の入力および必要書類の提出を行ってください。

- (1) 必要書類： 語学能力を確認できる書類(PDF か img ファイルのみアップロード可)
- (2) オンライン応募フォーム： <https://forms.office.com/r/0tybPP38Ae>



9. 募集から研修終了までの予定

11月14日(月)	募集要項公開
11月17日(木)12:05-12:35	オンライン募集説明会 ミーティングリンク： 2022年度後期 START 募集説明会



11月28日(月)正午厳守	応募フォーム送信締切
12月2日(金)頃	選考結果通知(Myもみじ個人掲示もしくはメールで連絡予定)
12月9日(金)18:00~19:00	派遣学生向け事務手続き説明会(※全員) 書類回収(パスポートコピー、個人情報保護方針)
12月16日(金)まで 厳守	書類提出 パスポートコピー 誓約書兼同意書 海外旅行保険申請書(※支払い済みのもの) JASSO 申請書類(※該当者のみ)
選考結果通知～渡航まで	担当教員による事前講義(派遣国・地域・コーステーマ)(※コース別)
1月末まで	「留学願」及び「緊急連絡先届」の提出(※全員)
2月上旬～	渡航(国内空港集合・解散)(※コース別)
後日案内	事後研修(個人学習成果発表及び討議)(※コース別)
帰国後(後日案内)	BEVI テスト受験
帰国後(提出期日は別途指定)	事後レポート(※全員)
帰国後半年内	TOEIC(R)L&R IP テスト受験(全学一斉 TOEIC L&R IP テスト希望受験(無料)の案内は、各自もみじ掲示板参照)

10. 留学中の学籍上の取り扱いについて

本プログラムにより海外留学する場合は、事前に「留学願」を所属学部・研究科の学生支援担当に提出の上、必ず学長の許可を得なければなりません(併せて、渡航前に「緊急連絡先届」を提出する必要があります。)

11. 海外留学にかかる安全管理について

- (1) 留学中の安全意識向上のため、渡航前に本学が開催するプログラム参加学生を対象としたオリエンテーション等には必ず出席してください。また、「外務省海外安全ホームページ」等を活用の上、渡航先の情報収集を渡航前だけでなく、渡航期間中も行ってください。
【外務省 海外安全ホームページ】
<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>
- (2) 外務省渡航情報サービス「たびレジ」への登録を渡航前に必ず行ってください。「たびレジ」への登録情報は、現地日本大使館又は領事館が、渡航先での危機発生時の安否確認等に利用されます。
【外務省渡航登録サービス(たびレジ, 在留届電子届出システム ORRnet)】
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>
- (3) 本プログラムにより派遣される学生は、本学指定の海外旅行保険への加入が義務付けられます。また、派遣先大学等が別途指定する保険への加入を求められる場合があります。
【世界の医療事情(外務省ホームページ)】
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>
【厚生労働省検疫所 FORTH (For Travelers' Health)】
<https://www.forth.go.jp/index.html>
【海外旅行の健康管理 -感染症対策-(広島大学保健管理センターのページ)】
<https://home.hiroshima-u.ac.jp/health/gentei/kansenkaigai.html>
【その他, 参考 URL (広島大学保健管理センターのページ)】
<https://health.hiroshima-u.ac.jp/>
- (4) その他、海外留学に係る安全管理のため、派遣学生は本学作成の「海外渡航リスク管理マニュアル(学生編)」や、外務省が発行する「海外安全 虎の巻」等に基づく対応が求められます。
【海外渡航リスク管理マニュアル(学生編)】
<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>
【海外安全 虎の巻(外務省発行)(pdf ファイルが開きます)】
<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

12. 辞退等に係る取り扱いについて

- (1) 派遣学生として選考され、手続きを開始した後は、原則として辞退することは認めません。やむを得ず辞退する場合は速やかにプログラム担当者に連絡しなければなりません。辞退が認められた時点で手配が完了している航空券等のキャンセルに係る費用の実費(渡航のため、個人で手配・購入したものを含む)については、原則として学生の個人負担とします。

13. その他

- (1) 派遣学生は、プログラム終了後、別途指定する期日までに「事後レポート」を作成の上、グローバル化推進グループへ提出することが義務付けられます。また、学内又は学外で開催される留学成果報告会等での発表、調査・アンケートへの回答、協定校等からの留学生及び海外留学を希望する学生への支援並びに広報活動等に全面的に協力いただきます。
- (2) 必ず保護者または保証人の方の同意を得てから申し込んでください。参加内定後に参加学生および保護者／保証人より同意・誓約書を提出していただきます。
- (3) すべての参加内定者は期日までに、**有効なパスポートのコピーが提出できない場合、参加できません**。(渡航先国で必要とされるパスポートの残存有効期間は、韓国は3か月以上、タイ、ザンビア、エジプト、インドネシアは6か月以上必要です。)有効なパスポートをお持ちでない方は、すぐに申請・更新手続きをしてください。参加が決定するまでは申請が難しい場合でも、あらかじめ申

請に必要な書類を準備しておいてください。パスポートの申請には、住民票、戸籍抄本など役所から取り寄せなければならない書類があるため、実家が遠方の方は必要書類をそろえるのに時間がかかります。また、通常は申請から受領までに8営業日(土日祝・年末年始を除く)かかり、必ず申請者本人が申請した役所の窓口に取り取りに行く必要があります。パスポートやビザ(査証)等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

- (4) 参加者には全てのオリエンテーションと事前講義、事後研修への出席が義務付けられています。自己都合(アルバイトやサークル活動なども含む)によりオリエンテーション、事前講義、リスク管理セミナーに欠席した方は参加を取り消す場合があります。
- (5) 申請書の記載事項に変更があった場合には速やかに担当者に連絡してください。
- (6) 自然災害、国際情勢や航空会社、研修先などの事情により急な中止ならびに変更が生じることがありますので、あらかじめご了承ください。
- (7) 参加者には緊急連絡対策として全員、現地で使えるスマートフォン等を各自で準備していただきます。
- (8) 東南アジア圏(タイ及びインドネシア)、アフリカ(エジプト、ザンビア)に参加される方は、A型肝炎の予防接種を受けていただきます。後日、証明書または領収書を提出いただきます。

14. 問い合わせ先

国際室国際部グローバル化推進グループ 留学交流担当(学生プラザ2F)

メール:kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

Tel:082-424-7737

15. よくある質問

Q. 教養教育科目の授業登録をせずに、本プログラムに参加することはできますか？

A. いいえ、できません。参加が決まった学生はグローバル化推進グループにて登録手続きを行います(もみじでの登録はできません)。

Q. 前期 START プログラムに参加しましたが後期 START プログラムも応募できますか？

A. いいえ、START プログラムは一人一回しか参加できません。なお、前期に申請して参加できなかった方は、後期に再応募可能です。前期の審査結果が後期の審査に影響することはありません。

Q. 本プログラムへの参加にあたり、英語力はどのくらい必要ですか？

A. どのプログラムでも英語または現地公用語で教授される講義や研修がありますし、現地の人々と英語または現地公用語で交流する機会が多くありますので、ある程度の英語力及び英語や現地公用語でコミュニケーションを取ろうとする意欲や積極性が求められます。

Q. 申込書に記入する海外渡航経験に、海外旅行は含まれますか？

A. はい。個人旅行や修学旅行、留学、家族との移住など、海外に渡航した経歴はすべて記入してください。広島大学のプログラムの場合は、プログラム名も記載してください。

Q. 外国籍の学生でも申し込みますか？

A. はい、申し込みます。国籍は問いません。渡航に際しビザ(査証)等の取得が必要な場合、各自で責任を持って申請方法を調べ、渡航に間に合うよう速やかに申請手続きをしてください。ビザ(査証)等の取得にかかる費用は参加学生の自己負担となります。ビザ(査証)等取得の遅れにより参加できなくなった場合、広島大学は責任を負いません。

Q. 参加が決定した後、途中で自己都合により参加を取り消した場合、キャンセル料が発生しますか？

A. 原則、パスポート提出期限日以降にキャンセルした場合、返金されません。

Q. このプログラムに参加すると、交換留学やその他の留学プログラムへの応募の際、影響がありますか？

A. グローバル化推進グループが担当する留学プログラムについては、原則として、本プログラムへの参加が他の留学プログラムへの妨げになることはありません。給付奨学金やプログラム費等の経済支援を伴う短期(1か月未満)のプログラムの場合は、優先順位が下がる可能性があります。各学部等が実施するプログラムについては、それぞれの担当窓口にお問い合わせください。

Q. お小遣いはいくら持っていけばいいですか？

A. 個人差もありますしレートや渡航先にもよりますが、目安としては3~5万円程度あれば十分でしょう。派遣先によっては滞在中の食事代もお小遣いの中から支払うことになるので、その費用とお土産代と考えてください。

Q. クレジットカード付帯の海外旅行保険など他社の保険を使用できるので、広島大学指定の海外旅行保険に加入しなくてもよいですか。

A. 本プログラム参加学生には、広島大学指定の海外旅行保険への加入を義務付けています。団体での海外渡航では、全員が同じ大学指定の保険に加入することで適切なサポートが可能になります。大学指定の保険に加入していなかった場合、例えばご自身が現地で病院にかかっても一人に対応することは困難です。何かトラブルがあった際に、同じプログラムの参加者全員に影響することになりますので、必ず広島大学指定保険に自己負担で加入いただくことをご了承のうえ、ご参加ください。

Q. 現地研修終了後に受験する TOEIC(R) L&R テストの受験料は自己負担ですか？

A. 現地研修終了後に受験する TOEIC(R) L&R テストの受験料は参加学生の自己負担となります。5月頃及び11月頃に実施される全学一斉 TOEIC L&R IP テスト希望受験(無料)や、授業の一環として受験した TOEIC(R) L&R テストのスコアも利用できます。